



あさぎり町エリアプラットフォームとは

エリアプラットフォームは、地域に関わるさまざまな人々が集まり、地域のためにこれから取り組みたいことを話し合い、実践につなげていくための場です。

あさぎり町エリアプラットフォームでは、あさぎり町の活性化の実現に向けて、地域団体、事業者、行政などが、それぞれの知恵やアイデアを持ち寄り、立場を越えて話し合うことで、一人や一つの団体だけでは難しい取組を形にしていくことを目指します。

【エリアプラットフォームの定義】

「エリアプラットフォーム」とは、おおむね以下の要件が揃った協議の場です



エリアに関わる様々な
仲間と集まり協議をする



まちづくりに関する実績を有する
専門人材からの支援を受けている



エリア価値の向上・将来像
の実現が目的



緩やかな協議の場
(プラットフォーム)

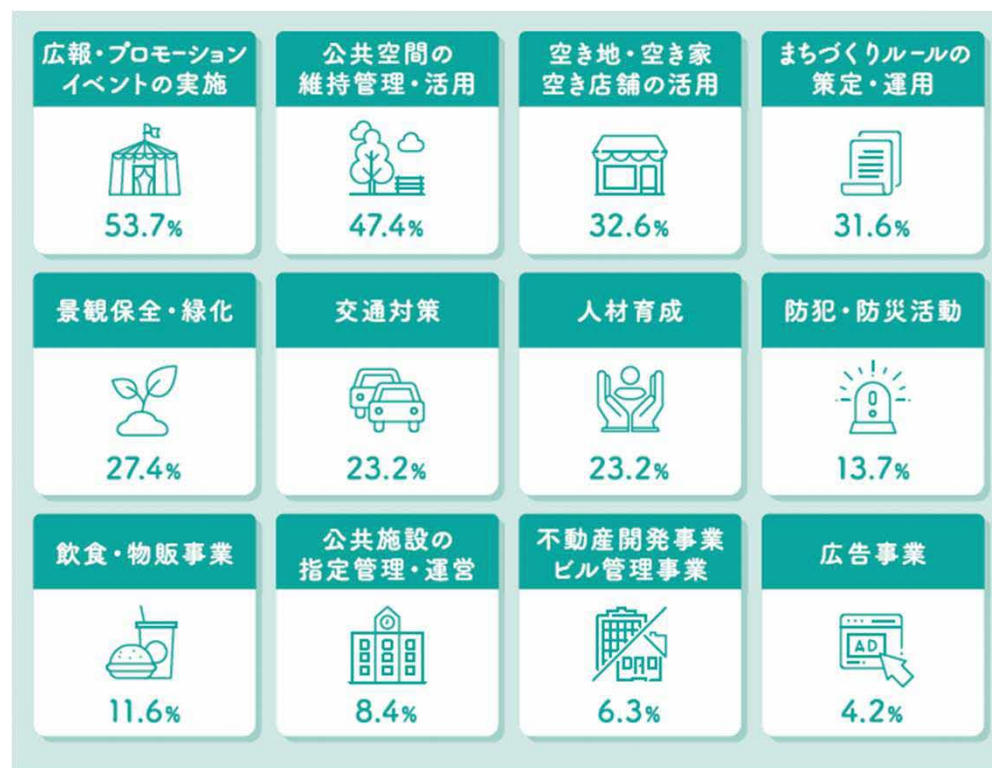


あさぎり町エリアプラットフォームの活動内容

● エリアプラットフォームの活動内容(全国の事例)

- 全国のエリアプラットフォームでは、目指す将来像の実現に向けて、**多種多様な取組が実施**されています。

【全国のエリアプラットフォームの活動内容】



● あさぎり町エリアプラットフォームの活動

- あさぎり町エリアプラットフォームの活動内容は大きく以下の5点を想定しています。
- 各活動の詳細については、**あさぎり町エリアプラットフォームの設立後に協議の上、決定**していきます。

【エリアプラットフォームの活動内容(規約案記載)】

1. 本プラットフォームの運営に関する事項
2. エリアビジョン(※)の策定及び更新に関する事項
3. エリアビジョンの具体化に向けた取組の企画及び実施
4. あさぎり町全体の活性化に資する情報共有及び意見交換
5. その他、前条の目的を達成するために必要な事項

※エリアビジョンは、町の目指す将来像を示した「地域のまちづくりの羅針盤」となる共通指針です。(詳細はP.8を参照)

(出所) 国土交通省都市局まちづくり推進課「まちづくりの可能性を広げるエリアプラットフォーム」



参加団体(構成員)の皆様をお願いしたいこと

- エリアプラットフォーム会議(年6回程度を想定)に参加いただき、意見交換・情報共有に取り組んでいただきたいと考えております。なお、2026年度は計3回の活動を予定しています。
- 具体的な取組を実施することになった際には、プロジェクト推進を目的とした下部組織(ワーキンググループ)の設置を予定しています。ワーキンググループへの参加は、各団体の関心や状況に応じてご判断ください。

【参加団体(構成員)の皆様をお願いしたいことのイメージ】

必須 エリアプラットフォーム会議への参加

- まちづくりに関する意見交換
- 地域課題や各団体の取組に関する情報共有

任意 ワーキンググループへの参加

- 具体的な取組の推進に関する会議

例①:社会実験・イベント等の企画や運営
例②:空き家活用プロジェクトの実施

【今後の流れのイメージ】

2026年9月～	あさぎり町エリアプラットフォーム メンバーの公募
2026年10月	あさぎり町エリアプラットフォーム 設立 2026年度第1回あさぎり町エリアプラットフォーム会議開催
2026年12月	2026年度第2回あさぎり町エリアプラットフォーム会議開催
2027年2月	2026年度第3回あさぎり町エリアプラットフォーム会議開催



【参考】2025年度の活動概要

●エリアプラットフォーム準備会の活動概要

- 「エリアプラットフォーム」の設立に向け、「**エリアプラットフォーム準備会**」を計5回開催。
- エリアプラットフォーム準備会のメンバーと協議を進め、エリアプラットフォームの活動目的や活動内容の具体化に取り組みました。

エリアプラットフォーム準備会概要(2025年度)

第1回(2025年6月)

- ・エリアプラットフォーム／官民連携に関する勉強会
- ・あさぎり駅前に必要な機能に関する意見交換

第2回(2025年7月)

- ・あさぎり駅前周辺整備のターゲット設定
- ・エリアプラットフォームの活動目的の具体化

第3回(2025年9月)

- ・社会実験の実施内容の検討

第4回(2026年1月)

- ・社会実験として子ども向けイベントの実施
- ・エリアの将来像(エリアビジョン)の検討

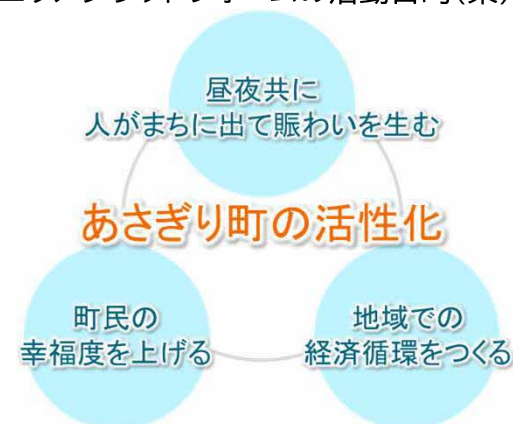
第5回(2026年3月)

- ・エリアプラットフォームの設立に向けた意見交換
- ・2026年度の進め方に関する意見交換

エリアプラットフォーム準備会のメンバー(2025年度末時点)

NO.	職業等
1.	町内事業者(食料品)
2.	町内事業者(サービス業)
3.	町内事業者(運送業)
4.	地域おこし協力隊隊員(宿泊業)
5.	地域おこし協力隊隊員(不動産)
6.	地域おこし協力隊隊員(飲食等)
7.	町役場職員

エリアプラットフォームの活動目的(案)





【参考】2025年度の活動概要(議論の経過①)

回	議題	主な意見	議論の結果
第1回 2025年 6月	■ あさぎり町を、より暮らしやすい場所にするために必要な機能	■ 意欲のある人が、チャレンジする機会や場所がない ■ 子どもの居場所が限られている ■ 次世代の若者たちが、町外に流出してしまい、戻ってこない点が問題である	■ 雇用機会を創出すべく、新規ビジネスの立ち上げ・起業支援の場が必要 ■ 次世代の若者が子育てをしやすい、また、町への愛着を持てるように子どもの居場所が必要

2つの班に分かれて必要な機能の案とターゲットを検討し、発表



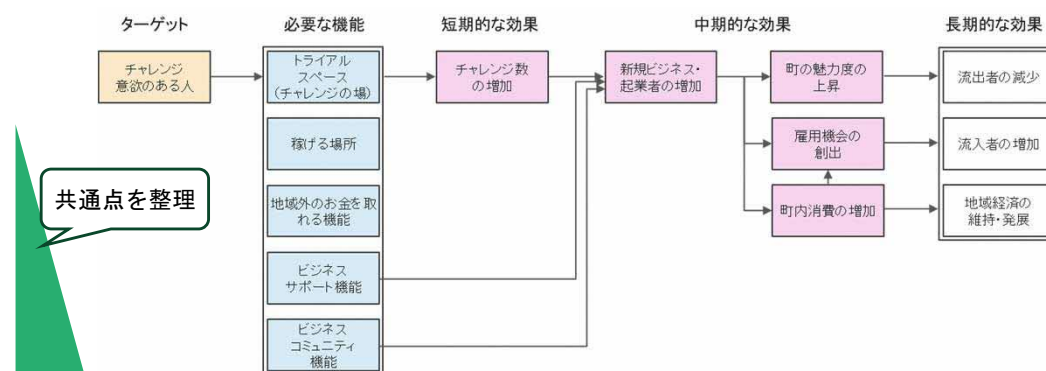
A班



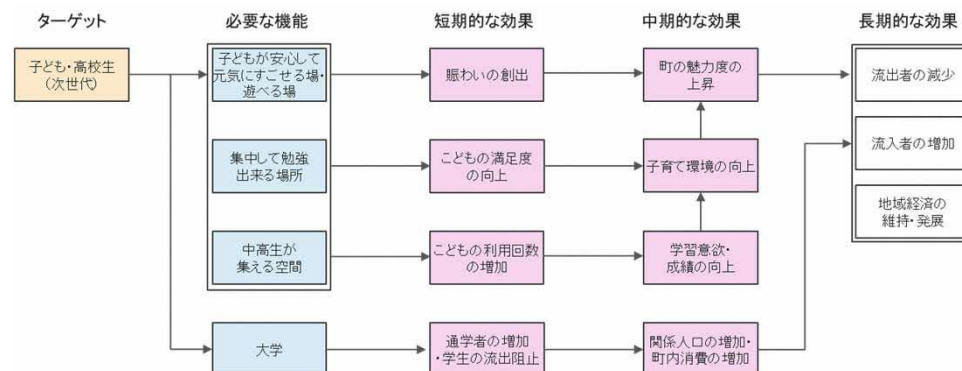
B班



(検討結果のまとめ①)チャレンジ意欲のある人に必要な機能とその効果



(検討結果のまとめ②)子ども・高校生に必要な機能とその効果

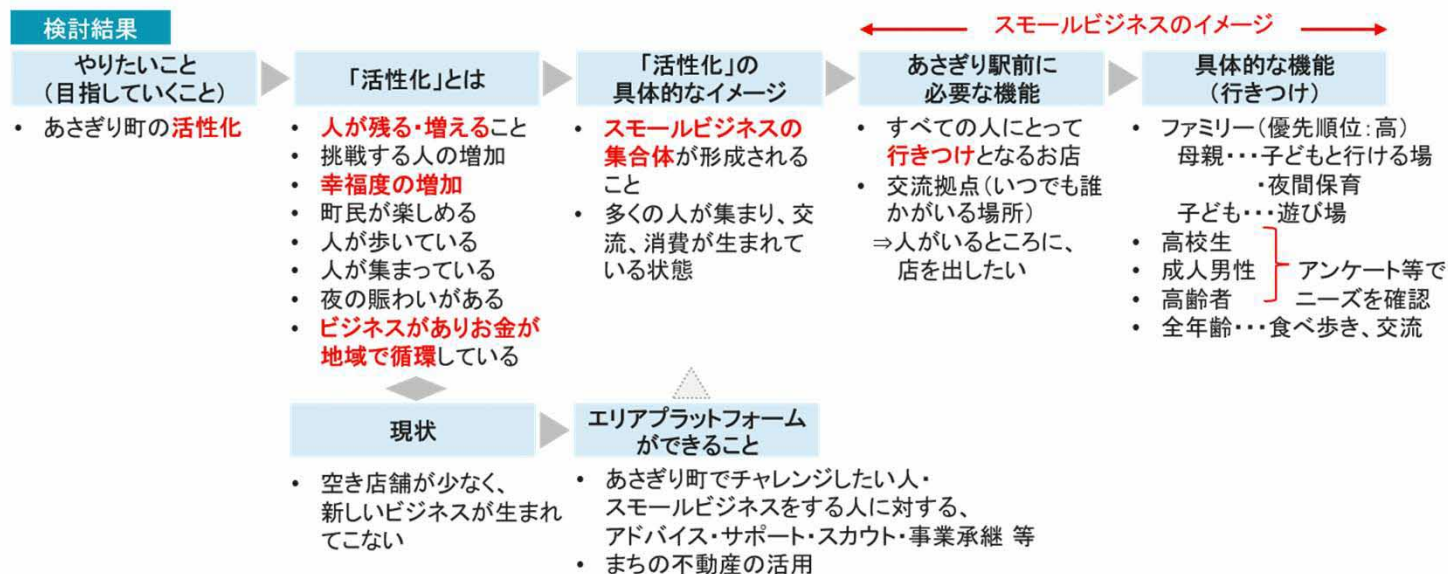




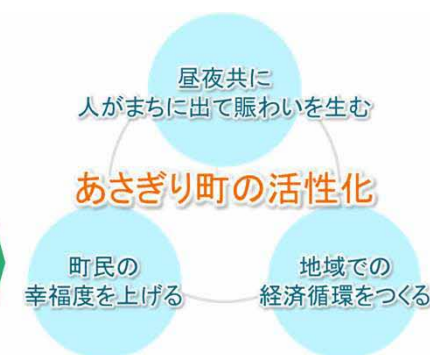
【参考】2025年度の活動概要(議論の経過②)

回	議題	主な意見	議論の結果
第2回 2025年 7月	■ エリアプラットフォームが目指す方向性	■ 町に人が残り、また新たに人口が増えていくことが重要 ■ そうすることで、地域内での消費が増加し、雇用の創出にもつながる(経済循環) ■ また、町民が楽しく・幸福を感じられることも重要 ■ 町民皆の居場所となるような横丁を整備してはどうか	■ エリアプラットフォームとして、「まちの活性化」を目指したい ■ 「活性化」の具体的なイメージについては、様々な意見が挙げられたが、大きく以下の3つの内容に大別された ⇒昼夜共に人がまちに出て賑わいを生むこと ⇒町民の幸福度を上げること ⇒地域での経済循環をつくること

第2回エリアプラットフォーム準備会での議論の流れ



エリアプラットフォームの活動目的(案)





【参考】2025年度の活動概要(議論の経過③)

回	議題	主な意見	議論の結果
第3回 2025年 9月	■ 「まちの活性化」の実現に向け、エリアプラットフォーム準備会で取り組む企画(社会実験)を決める	■ 子どもが遊べてかつ保護者がリラックスできるような場所を実験的に用意してはどうか ■ 球磨焼酎の飲み比べイベントを実施してはどうか ■ 横丁を疑似的に用意し、町民のニーズを確認してはどうか	■ 以下の2つの軸で、町民のニーズを確認すべく、第1回社会実験を実施 ①子どもの居場所 ②すべての世代の行きつけの店 ■ アンケート調査の実施
第4回 2026年 1月	■ 社会実験の実施(子どもの居場所(ミニ四駆コース)・球磨焼酎飲み比べ) ■ エリアビジョン(まちづくりの将来像を示した資料)の検討 ⇒あさぎり駅をどのような場所にしたいか	■ 社会実験の実施にあたっては、誰が何をやるのか、準備の面で難しさがあった ■ エリアビジョンには、いきいきと活動している子どもを表現したい。また、町民皆の居場所となるような横丁を表現したい	■ 社会実験の実施 ■ エリアビジョン案の決定(詳細は次ページ参照) ■ コンセプトは、「ここから ともに あさぎりのみらい」 ■ 子どもを中心に多様な世代に居場所がある状態と、多様なチャレンジをしている若者を表現
第5回 2026年 3月	■ エリアプラットフォーム設立に向けた方針	■ エリアプラットフォームの活動を効果的に進めていくためには、機動的な組織運営が重要 ■ 活動目的・ゴール設定を明確化していく必要がある	■ 全体会議(意思決定の場)、分科会(具体的な活動を推進するための場)を使い分けて、機動的に組織を運営していく ■ 2026年度はあさぎり駅周辺整備の具体化に向けた検討を実施すること



←(第3回)
社会実験の内容
検討の様子
(各メンバーで
企画案を発表し、
その後議論を実施)

→
社会実験(子ども
の居場所)の様子





【参考】2025年度の活動(エリアビジョン)

●エリアプラットフォーム準備会によるエリアビジョンの作成

- まちづくりの関係者全員が、今後のまちづくりの将来像を共有できる「地域のまちづくりの羅針盤」として**エリアビジョンを作成**しました。あさぎり駅周辺の活性化を目指し、駅前敷地の広場化（子どもの居場所）や店舗街（横丁）の整備などといった具体案を表現しました。
- エリアビジョンの検討にあたっては、エリアプラットフォーム準備会だけでなく、**熊本県立南稜高等学校の生徒の意見も反映**しています。
- エリアプラットフォーム設立後は、**エリアビジョンの更新を想定**しています。

エリアビジョン(表)



エリアビジョン(裏)





【参考】2026年度の活動(社会実験)

●社会実験の内容

- エリアビジョンに示した、子どもの居場所や横丁のニーズの確認・具体化を目的に、2026年9月20日(日)に社会実験を実施予定です。
- 当日はアンケート調査などを実施し、来訪者や出店者の意向・ニーズを確認することで、駅前空間の新たな使い方や可能性を検証し、今後の駅前まちづくりに活かしていきます。

アンケート調査の概要・目的

【来訪者向けのアンケート(案)】

- 子どもの遊び場・居場所のニーズ確認
⇒子どもの居場所の実現にむけた参考情報とする

【出店者向けアンケート(案)】

- 出店ニーズ・出店しやすい場所の確認
⇒駅前にある空き地の有効活用の参考情報とする

社会実験のチラシ

2026年 9月20日(日) >開催予定!<

あさぎり駅前フェス

ここからともに あさぎりのみらい

からあげ

アイスクリーム

LET'S DANCE!

3つの楽しいイベントを同時開催!

1 横丁エリア	2 ダンスイベント	3 子どもの遊び場
会場: あさぎり駅前	会場: ポッポ一館2階	会場: ポッポ一館1階
地元グルメやスイーツなど、多彩な飲食・物販ブースが並び、にぎやかな横丁エリア! ●時間: 12:00 ~ 18:00 (一部店舗は11:00~12:00、18:00~19:00も出店) ●雨天決行	●時間: 14:30開場 15:00開演、17:00閉演 途中入場・途中退出可能 (2部制: 途中10分の休憩) ●入場料: 無料 ●出演: Inter Section Dance Studio	●時間: 11:00 ~ 19:00 ●対象: 未就学児~小学生 ●入場料: 無料

※内容はイメージで、今後変更される可能性があります。

※掲載している写真・イラストはすべてイメージです。実際の内容とは異なる場合があります。

※イベントの内容・時間は、予告なく変更・中止となる場合があります。

※雨天時は内容の一部を変更して実施する場合があります。

※駐車場に限りがありますので、できるだけ公共交通機関のご利用や乗り合わせにご協力ください。

主催 あさぎり町エリアプラットフォーム準備会

Instagram (下記QRコード)にてイベント情報発信予定!!

InstagramのDMにてお気軽にご連絡ください!